

Vol.18
令和4年2月発行



肝属中部 畑かんだより

【編集事務局】
肝属中部地域
畑地かんがい営農推進本部
(県大隅地域振興局農政普及課内)
〒893-0011
鹿屋市打馬2丁目16-6
TEL : 0994-52-2138
FAX : 0994-52-2147

『台地に畑かん・潤う農業』



・ 県営事業実施状況, 事業協力をお願い	2
・ 給水開始申込みについて, ロールカーの貸し出しについて	3
・ 畑かん先進地レポート	4
・ 各市町における畑かん営農推進活動①②③	5~7
・ 畑かん実証ほ	8

<県営事業実施状況，事業協力のお願い>

県営事業の実施状況

県営事業で、国営事業で整備された基幹的な施設以外の末端の畑地かんがい施設（用水路，給水栓，散水施設等）を整備しており，基盤条件が悪い農地については，区画整理や農道，排水路等の整備も併せて行っています。

県営事業の畑地かんがい施設整備については，**国営事業区域 1,537ha を 13 地区に分割して**，順次事業に着手しています。

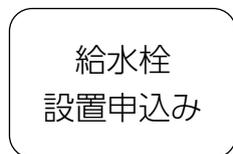
現在までに**1地区完了，12地区が事業着手済み**で，畑地かんがい施設や農道等の工事を進めています。

市町名	鹿屋市 旧鹿屋市	鹿屋市 旧吾平町	肝付町 旧高山町	計
R 3 現在実施中	4 地区	4 地区	4 地区	12 地区
R 2 までに完了	—	1 地区	—	1 地区
合計	4 地区	5 地区	4 地区	13 地区

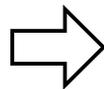
給水栓設置の施工同意について，御理解をお願いします

荒瀬ダムやファームポンド，幹線水路等，この地域で将来にわたって農業用水を利用できる営農環境を整備してきましたが，肝属中部地区の農業生産性の向上と農業経営の安定を図るため，今後は各ほ場に給水栓を設置していく必要があります。

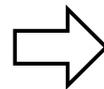
県営事業の実施期間中であれば，給水栓の設置に係る受益者の工事費負担は必要ありませんので，給水栓設置工事の施工同意についてご理解とご協力をお願いします。



工事施工同意



設置位置立会（確認）



給水栓設置

ほ場内散水施設のお申込みはお早めに

スプリンクラー，散水ホース，ロールカー等のほ場内散水施設は，県営事業の実施期間中に限り，約2割の自己負担で導入することができます。

例) 散水ホース・・・77 (万円/30a) × 0.2=15 (万円/30a) →おおよその自己負担額
事業完了が近い地区（※第三鹿屋地区，吾平南西部2期地区，第三肝付地区の3地区）がありますので，早めのお申込みをお願いします。

※上記3地区（特に早めの申込みが必要な地区）

- ①第三鹿屋地区・・・鹿屋市田淵町，池園町，飯隈町，萩塚町，名貫町，星塚町
- ②吾平南西部2期地区・・・鹿屋市吾平町上名【立元，大牟礼，前木場】
- ③第三肝付地区・・・肝付町後田【永野，鳥越，笹ヶ尾】

【紹介】大隅地域振興局農村整備課 TEL 0994-52-2151

<畑地かんがい給水開始申込について>

肝属中部地区では、県営事業で整備された地区については荒瀬ダムの水を利用した、畑かん営農を行っています。

なお、畑かんの水利用を行うにあたっては、「**給水開始申込書**」を肝属中部土地改良区へ提出する必要があります。またハンドルの配布並びに承諾書が交付された時点より、水利用開始となり、10 aあたり右表に書いてあります賦課金が発生いたしますのでご理解の程よろしくお願ひします。

～賦課金～

露地畑：3,600円 / 10 aあたり
 施設畑：9,000円 / 10 aあたり
 茶防霜：9,000円 / 10 aあたり
 ※1年間あたりの金額となっております。

詳しくは、肝属中部土地改良区または下記、関係市町へお問い合わせください。

- ・ 鹿屋市農地整備課 (0994-31-1120)
- ・ 吾平総合支所産業建設課 (0994-58-7291)
- ・ 肝付町農業振興課 (0994-65-8417)
- ・ 肝属中部土地改良区 (0994-45-7120)

共同利用散水器具について

畑かん水を効率的に利用するためには、目的に合ったほ場内散水施設の整備が必要となってきますが、肝属中部土地改良区では、共同利用散水器具（ロールカー・レインガン・スミレイン）を整備し、散水器具の一部貸出を行っております。

貸出期間や貸出料などの詳細については肝属中部土地改良区にお問い合わせください。

【上記紹介】肝属中部土地改良区 TEL 0994-45-7120

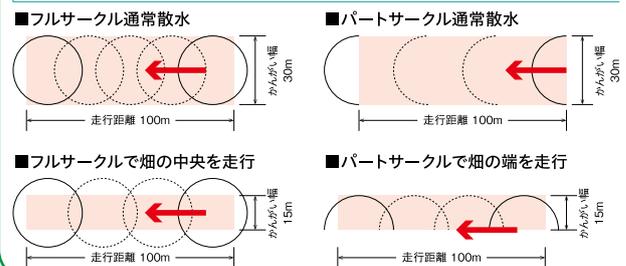
<振興局ロールカーの貸し出しについて>

ロールカーを使ってみませんか？（無償貸出・散水はサポート致します。）



- ・ 複数の畑の散水に適しています。
- ・ 散水器具の設置、撤去は容易にできるので、労力負担が少ないです。
- ・ 植え付け前の基礎散水には便利です。

農場に合わせて、散水パターンを選択できます。



【上記紹介】大隅地域振興局農政普及課 TEL 0994-52-2138

<畑かん先進地レポート>

新型コロナウイルス感染の第5波が収束しつつあるなか、令和3年11月12日に、肝属中部地区畑地かんがい事業推進協議会の主催において南薩土地改良区に先進地研修に行ったのでレポートしたいと思います。

当該地域は、指宿市から枕崎市にまたがる約6千haの農地で、昭和40年代に池田湖の水をどうにか使えないかというところから始まり、取水施設、導水路等を整備する国営事業が実施されました。池田湖の水位62m～66mまでの4m区間の水量を農業用水として使えることになったようです。(年間3,000万t分⇒1cmで7.5万t分)ちなみに荒瀬ダムは、約220万tなので約14倍の水量。



南薩土地改良区関連の作付

単位：ha

市	改良区受益	全耕地面積	野菜作	さつまいも	茶
枕崎市	586	1,490	9%	37%	40%
指宿市	2,074	3,330	64%	7%	0.3%
南九州市	3,279	9,030	15%	21%	38%
合計	5,939	13,850			

南薩地域（指宿市・南九州市・枕崎市）の農家所得の推移

	農家戸数 ①(戸)	農業粗生産 額②(百万円)	戸別所得③ ②/①(千円)	国家公務員初任 給④(千円)
昭和40年	20,399	7,385	362	259
昭和56年	14,070	54,673	3,886	1,283
平成30年	5,704	67,560	11,844	2,222

↑ 10.7倍 (昭和40年→昭和56年)
↑ 32.7倍 (昭和40年→平成30年)
↑ 5.0倍 (昭和56年→平成30年)
↑ 8.6倍 (昭和40年→平成30年)



そして、県営事業による水利施設整備等は昭和47年に着工し、平成6年に完了しています。南薩台地の土地改良事業の完成により、近代的な農業が推進されてきました。

事業から30年程経ち、現在は指宿市は耕地面積が3,330haに対し野菜が2,100haで64%を占めています。その他は左表のとおりとなっており、その他のお茶等さつまいも以外の土地利用も進んでいます。

農業所得の推移としては、左記のとおりで、昭和40年の戸別所得平均額は昭和56年には10.7倍、平成30年には32.7倍と、国家公務員初任給の伸び率に比較し大きく増加しており、農業生産が飛躍的に進んできた経緯が有ります。

「水が使えてあたりまえ」の地域であり、現地農事法人の(有)有村青果さんを訪ねるとキャベツ30ha、だいこん40ha、さつまいも50haを栽培しており、契約先の遠くは福島県まで流通があるとのこと。

補助事業等も活用され、出荷時期の調整のため倉庫型の冷蔵庫が何棟もありました。

経営面積が大きいと干ばつで大きな損害が懸念され、そこで水が使えるという保険がある状況の中で大きく経営を発展させているのだなと畑かん利用の必要さを改めて実感し、併せて、農業地域の将来の発展のためには、畑かん利用の浸透が不可欠であると再認識した研修となりました。

【紹介】大隅地域振興局農政普及課 TEL 0994-52-2138

<各市町における畑かん営農推進活動>

肝属中部地区畑地かんがい鹿屋市営農推進部会

肝属中部地区畑地かんがい鹿屋市営農推進部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指して、下記の活動を中心に様々な営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

実際の水利用の実践状況を広くPRするために、「見える展示ほ」をさといもで2ヶ所、新ごぼうとだいこんでそれぞれ1ヶ所設置しました。

さといも



(地上配管式灌水)



新ごぼう



(ロールカー)

だいこん



(スマイレイン)

2 戸別訪問による推進活動

通水予定地区の受益者に対して戸別訪問を行い、畑かん利用効果や散水器具（ハウス内の散水器具を含む）の紹介、開栓手続き等について説明を行い、法人を含む数名から畑かんを利用したい旨の相談を受けました。

- 実施日:令和3年11月25日(訪問戸数:10戸)
- 令和3年12月2日(訪問戸数:9戸)



3 散水器具実演による普及活動

鹿屋地区の受益農家に対して、実演を通して散水器具の使用目的や操作方法等の理解を深め、畑かん水利用の推進を図りました。

- 実施日:令和3年8月31日
- 参加者数:農家, 関係機関含む 15名
- 散水器具:ロールカー
- 実演場所:鹿屋市下堀町内ほ場



【紹介】鹿屋市農林水産課 TEL 0994-31-1117

<各市町における畑かん営農推進活動>

肝属中部畑かん吾平地区営農推進部会

肝属中部畑かん吾平地区営農推進部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指して、下記の活動を中心に様々な営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

水利用効果を広くPRするため、通水エリア内において、「見える展示ほ」を設置しました。

地区名	設置ほ場	品目	散水器具
吾平南西部	吾平町上名 5822-1	ごぼう	ロールカー
吾平南西部	吾平町上名 5746	さつまいも	スプリンクラー
吾平南西部	吾平町上名 3717-1	かぼちゃ	ロールカー スミレイン



吾平町角野地区(さつまいも)

2 戸別訪問による推進活動

県営の畑かん工事が進む中で、受益者に対して戸別訪問を実施し、畑かん水利用効果の説明や散水器具申込の推進等を行いました。

将来、借手を模索する上で、給水栓設置による畑の付加価値の向上など説明を行い、数名からは、水利用(開栓)に前向きな返答をいただきました。



3 散水器具実演会の開催

水利用による営農推進及び散水器具の利便性等をPRするため、散水器具実演会を実施しました。

また、当日はメーカー社も参加し、性能等についての説明も行い、生産者の方々へ利用促進を図りました。

- 開催日:令和3年10月15日
- 参加者:農家, 関係機関, メーカー社含む 31名
- 実演場所:鹿屋市吾平町上名3717-1
- 散水器具:ロールカー, レインガン, スミレイン



【紹介】 鹿屋市吾平総合支所産業建設課 TEL 0994-58-7257

<各市町における畑かん営農推進活動>

肝付町畑かん営農部会

当部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指して、下記の活動を中心に様々な営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

水利用効果を広く啓発するため、通水地区内で散水器具を導入しているほ場を「見える展示ほ」として設置しました。

令和3年度は、さつまいもの転作や輪作となりうる作物の普及を目的に、キャベツを栽培するほ場を見える展示ほとして、ロールカーによる作業の省力化や増収の効果を確認しました。

地区名	品目	散水器具
第7肝付地区	さつまいも	埋設固定式レインガン
第3肝付地区	さつまいも	埋設固定式レインガン
第3肝付地区	キャベツ	ロールカー



2 戸別訪問による推進活動

関係機関との協力のもと、畑かん受益地区内で露地野菜やピーマン、きゅうりでの新規就農を検討する対象者7名に対して、県営・町単独事業等の説明を行い、ハウスやほ場への散水器具導入の推進を図りました。

3 散水器具実演会の開催

水利用による営農を推進するため、畑かん散水器具の実演会を開催しました。

開催日：令和3年10月22日（金）

開催場所：肝付町後田ほ場

参加者数：農家，関係機関含む 30名

実演器具：ロールカー，スミレイン，
移動式レインガン 他



【紹介】肝付町農業振興課農政係 TEL 0994-65-8417

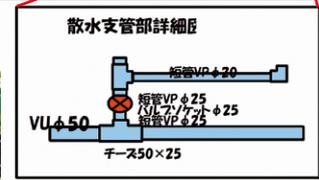
＜畑かん実証ほについて＞

農政普及課では、畑かん営農にかかる以下の実証を行いました。

さといもにおける経済的畑かん設備の設置

さといもにおけるかん水の方法として、近年検討されたもので畝間かん水があります。実際に、自力で設置してみてどれくらいのコストで設置ができるかを目的に実証を行いました。

- ◆実証 さといも（土垂）
- ◆計画 給水栓から塩ビ管を用いて畝元に枕管を引き、2畝間分のバルブをつけ、そこからさらに分岐させ畝間をかん水する（右表、写真）
- ◆かん水 概ね週2回
- ◆設置区 14 a
(25 畝) 畝長 52 m



結果として、経費は約4万円（工具代・税込）で整備することができました。内訳は以下のとおりです。

引込部	¥3,583-
支管部	¥28,300-
その他材料費	¥8,194-
合計	¥40,077-

引込部は給水栓から、枕管までの接続になります。支管部は枕管から、各畝間への分岐管と、バルブ、給水口になります。また、材料費は、パイプソーやパイプハンマー、ヤスリ等です。

設備は、単に接合しているだけで、次の機会にも使えるよう接着はしませんでした。この方法でも、半年程のかん水にも問題無く使用できました。

課題としては、ほ場の低いところに給水栓がある場合、高いところまで、給水管を引っ張っていく必要があるため、別途導水ホースの調達が必要となることです。（導水ホースは土地改良区が有償にて貸し出しています。）以下に、参考までにさといもの収量を示します。

さといもの収量		(10株)
	かん水	無かん水
総重量 g	4,258 g	3,707 g
個数	111個	92個
1個重 g	38.4 g	40.3 g



【紹介】大隅地域振興局農政普及課 TEL 0994-52-2138